

プレス発表資料

平成28年2月3日
国立研究開発法人 防災科学技術研究所

第6回防災コンテストの受賞候補グループの決定および 記念シンポジウム開催のお知らせ

国立研究開発法人防災科学技術研究所（理事長：林 春男）が主催する「第6回防災コンテスト」（参加グループ数：e 防災マップ・防災ラジオドラマ 計170グループ）の特別優秀賞と優秀賞が決定いたしました。

◆e 防災マップ（特別優秀賞：4グループ）

『隣接学区との協力・連携マップ』星崎学区連絡協議会（愛知県名古屋市）

『金栄校区命をつなぐ災害弱者避難経路防災マップ』金栄校区自主防災会（愛媛県新居浜市）

『名古屋市北区金城学区の防災マップ』プロティア（愛知県名古屋市）

『亦楽小学校2015年度子ども防災マップ』七ヶ浜町立亦楽小学校（宮城県七ヶ浜町）

ほか、優秀賞7グループ、奨励賞1グループ

◆防災ラジオドラマ（特別優秀賞：3グループ）

『帰宅困難者対策 避難所連携』愛知産業大学三河高等学校放送部（愛知県岡崎市）

『わたしにできること』江戸川女子中学校放送部（東京都江戸川区）

『みんな一緒に避難しよう』関西大学社会安全学部近藤研究室「チームSKH」（大阪府高槻市）

ほか、優秀賞2グループ、作品活用賞1グループ

これを記念し、2016年3月19日（土）、防災科学技術研究所（つくば市）にて、第6回防災コンテスト記念シンポジウム「つたえる・まなぶ・つなぐ 地域防災」を開催いたします。

第1部、地域防災を「つたえる」では、最優秀賞決定に向け、特別優秀賞受賞グループがプレゼンテーションを行います。第2部、地域防災を「まなぶ」では、全受賞グループの活動内容をポスター形式で発表し、防災活動の知見やノウハウについてお互いにまなびます。第3部、地域防災を「つなぐ」では、シンポジウム参加者同士の情報交換や交流を目的としたディスカッションを行います。また、第2部と第3部の間には、普段見ることができない防災科研施設見学も実施します。

本シンポジウムは、地域コミュニティの防災活動についてご関心がある方ならどなたでも参加できます。参加を希望される方は、下記のサイトよりお申込みください。

◆防災コンテスト公式サイト（<https://bosai-contest.jp/>）

1. 内容：別紙資料による。
2. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会

第6回防災コンテストの受賞候補グループの決定および 記念シンポジウム開催のお知らせ

1. 「第6回防災コンテスト」の受賞グループ決定のお知らせ

国立研究開発法人防災科学技術研究所（理事長：林 春男）は、地域防災力を高めるための取り組みとして「第6回防災コンテスト」を行っております。このたび厳正な審査の結果、参加頂いた全国の170グループから、次のとおり受賞グループが決定致しました。なお、最優秀賞は特別優秀賞受賞グループの中からシンポジウム当日のプレゼンテーションを踏まえて決定されます。コンテストの詳細については、「補足資料」をご覧ください。

● e 防災マップ

➤ 特別優秀賞（最優秀賞ノミネート）

◇ 「隣接学区との協力・連携マップ」

星崎学区連絡協議会（愛知県名古屋市）

◇ 「金栄校区命をつなぐ災害弱者避難経路防災マップ」

金栄校区自主防災会（愛媛県新居浜市）

◇ 「名古屋市北区金城学区の防災マップ」

プロティア（愛知県名古屋市）

◇ 「亦楽小学校 2015 年度子ども防災マップ」

七ヶ浜町立亦楽小学校（宮城県七ヶ浜町）

- 上記4グループの中から、シンポジウム当日のプレゼンテーションを踏まえて最優秀賞が決定されます。

➤ 優秀賞

◇ 「昭和自動車学校（静岡県富士市）」

昭和自動車学校（静岡県富士市）

◇ 「富田地域防災マップ「とんだマップ」」

富田自治会連合地区防災会×富田小学校（大阪府高槻市）

◇ 「分散型水管理を通じた 風かおり 緑かがやく あまみず社会の構築」

樋井川流域治水市民会議（福岡県福岡市）

◇ 「桜学区防災マップ-防災安心まちづくり委員会-」

桜学区防災安心まちづくり委員会（愛知県名古屋市）

◇ 「豊中国際避難マップ（略称：とよきゅうひなんマップ）」

大阪大学 人間科学研究科 社会環境学講座（大阪府吹田市）

◇ 「地震・風水害 ハザード栗真ッブ」

三重県津市立栗真小学校（三重県津市）

◇ 「南西四区防災マップ」

小林市 南西四区（宮城県小林市）

- 上記グループは優秀賞です。優れた事例として当日ポスター発表を行い、シンポジウムの参加者に活動内容を広くご紹介頂きます。

➤ 特別奨励賞

◇ 「能登川地区洪水浸水度と避難路マップ」

一般社団法人能登川地区まちづくり協議会（滋賀県 東近江市）

● 防災ラジオドラマ

➤ 特別優秀賞（最優秀賞ノミネート）

◇ 「帰宅困難者対策 避難所連携（音声）」

愛知産業大学三河高等学校放送部（愛知県岡崎市）

◇ 「わたしにできること（音声）」

江戸川女子中学校放送部（東京都江戸川区）

◇ 「みんな一緒に避難しよう（音声）」

関西大学社会安全学部近藤研究室「チーム SKH」（大阪府高槻市）

➤ 上記3グループの中から、シンポジウム当日のプレゼンテーションを踏まえて最優秀賞が決定されます。

➤ 優秀賞

◇ 「平成21年豪雨を忘れないために私たちにできること（剣川堰堤調査）（脚本）」
水の自遊人しんすいせんたいアカザ隊（山口県防府市）

◇ 「私に語る資格はあるのでしょうか（脚本）」

語り部 KOBE1995（兵庫県神戸市）

➤ 上記グループは優秀賞です。優れた事例として当日ポスター発表を行い、シンポジウムの参加者に活動内容を広くご紹介いただきます。

➤ 作品活用賞

◇ 「障害者が避難所に来たら（音声）」

豊橋市障害者福祉会館さくらピア（愛知県豊橋市）

なお、受賞グループの作品および審査委員の講評などにつきましては、下記のサイトより公開致します（2016年2月下旬予定）。

「防災コンテスト公式サイト」 <https://bosai-contest.jp>

2. 第6回防災コンテスト記念シンポジウムの開催

2016年3月19日（土）、防災科学技術研究所（つくば市）にて、第6回防災コンテスト記念シンポジウム「つたえる・まなぶ・つなぐ 地域防災」を開催致します。

地域コミュニティの防災活動に関心がある方々、防災活動を実践したい方々、地域防災活動への支援を行いたい方々のご来場をお待ちしております。

（1）開催概要

【名称】 第6回防災コンテスト記念シンポジウム

「つたえる・まなぶ・つなぐ 地域防災」

【主催】 国立研究開発法人防災科学技術研究所

- 【後援】 内閣府、文部科学省、一般社団法人防災教育普及協会
【日時】 2016年3月19日（土）10：00～17：00（予定）
【会場】 防災科学技術研究所 和達記念ホール （茨城県つくば市天王台 3-1）
【参加費】 無料
【対象】 地域コミュニティの防災活動に関心がある方々、防災活動を実践したい方々、地域防災活動への支援を行いたい方々
【定員】 200名（申し込み先着順）
【参加申し込み】： 防災コンテスト公式サイト（<https://bosai-contest.jp/>）

（2）プログラム（変更の可能性があります）

【午前の部】

10:00-10:10 開会の挨拶

10:10-12:00 【第1部】地域防災を「つたえる」

第6回防災コンテスト参加グループのうち、特別優秀賞受賞グループにプレゼンテーションを行っていただき、優れた活動事例を参加者につたえます。最優秀賞はこのプレゼンテーションを踏まえて決定されます。

【午後の部】

13:00-14:30 【第2部】地域防災を「まなぶ」

全受賞グループの実践事例をポスターセッション形式で紹介していただきます。防災活動の過程で得られた知見やノウハウなどについてお互いにまなび合える場になることを目指しています。

14:30-15:30 Dr. ナダレンジャーの「舞台裏」と研究所施設見学会

「Dr. ナダレンジャーの自然災害科学実験教室」でおなじみの「Dr. ナダレンジャー」が、ショーの舞台裏や防災を伝えることの難しさ、コツなどをお話します。また、普段見ることのできない大型降雨実験施設などの研究所内の施設を研究員と一緒に見学する予定です。

15:30-16:20 【第3部】地域防災を「つなぐ」

シンポジウムの参加者同士で情報交換や交流をするためのディスカッションを行います。今後の活動に向け、地域を超えたつながりができることを目指しています。

16:20-16:50 最優秀賞の発表と各賞の表彰式

午前中のプレゼンテーションを踏まえて、最優秀賞の発表を行います。また、賞を受賞した全てのグループの表彰式を行います。

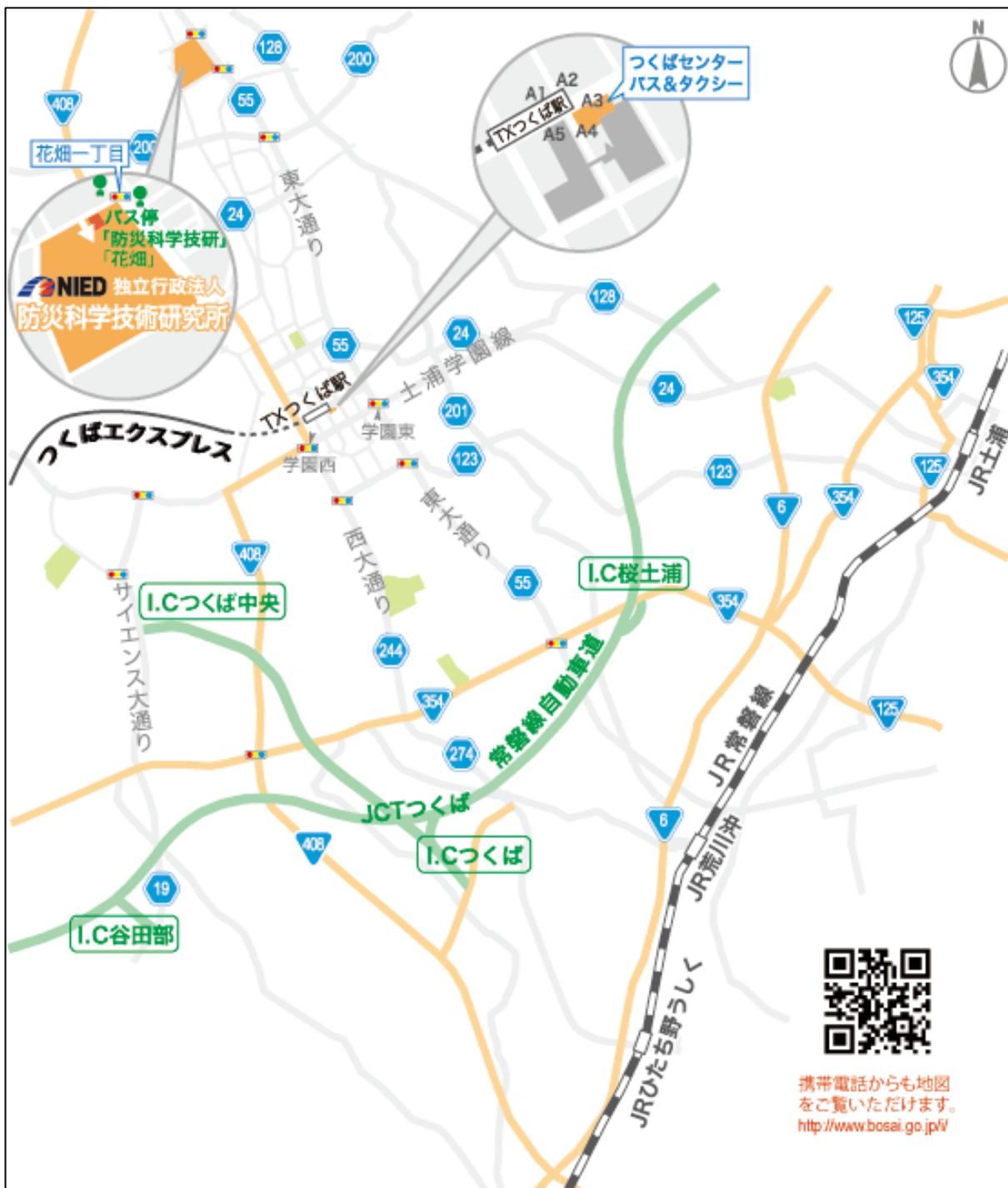
16:50-17:00 閉会の挨拶

(3) 会場へのアクセス

国立研究開発法人防災科学技術研究所 和達記念ホール

所在地：茨城県つくば市天王台 3-1

(<http://www.bosai.go.jp/introduction/project/location/location01.html>)



アクセス：つくばエクスプレス「つくば駅」(A3 出口) ➡つくばセンター3 番バス乗り場にて「つくバス北部シャトル」乗車 ➡バス停「花畑」にて下車(約 15 分所要、運賃 200 円)

➡徒歩（約5分所要）⇒防災科学技術研究所（研究交流棟）

※つくバス時刻 8:30、8:55、9:20、中略、11:55、12:25

「第6回防災コンテスト」

国立研究開発法人防災科学技術研究所では、地域コミュニティが協力して行う防災活動を支援する取り組みとして「第6回防災コンテスト」（後援：内閣府、文部科学省、一般社団法人防災教育普及協会）を開催しています。

「防災コンテスト」は、「e 防災マップ」と「防災ラジオドラマ」の制作と活用を通じて、災害時に役に立つ地域の協力体制をつくることを目的とした取り組みです。地域のさまざまな関係者が協働して「絆」を形成しつつ、地域固有の災害特性を理解・共有しながら、災害時における地域の課題とその対策を検討することを目指しています。

■主催 国立研究開発法人防災科学技術研究所

■後援 内閣府、文部科学省、一般社団法人防災教育普及協会

■e 防災マップ

e 防災マップとは、インターネットを使ったマップ作成システム(e コミマップ)を利用し、地域の防災資源や危険箇所、災害時の対応や日頃の防災活動などを地図上に表したものです。

■防災ラジオドラマ

防災ラジオドラマとは、地域の防災に関する課題や災害時に起こりうる事態と、その改善につながる対策のアイデアなどを、時間の流れに沿って物語形式に整理したものです。

■審査の視点

- 地域の災害特性や防災対策の現状、地域課題について調査し理解していること。
- 地域のさまざまな関係者と協力しながら作品をつくっていること。
- 作品を活用し、地域の様々な関係者とコミュニケーションを図っていること。
- 地域防災上の新たな課題や改善につながるアイデアが含まれていること。
- 地域防災上の現状を見直し、新たな防災取り組みの提案となっていること。
- 作品として優れたもので、作品に含まれているメッセージが地域に伝わること。

■審査委員会メンバー（敬省略）

・審査委員長

平田 直 東京大学地震研究所 地震予知研究センター センター長

・審査委員（50音順）

臼田 裕一郎 防災科学技術研究所災害リスク研究ユニット プロジェクトディレクター

大窪 健之 立命館大学 歴史都市防災研究所 所長

鍵屋 一 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授

齊藤 馨 内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（普及啓発・連携担当）

千野 秀和 NHK高知放送局 放送部アナウンサー

早川 典夫 星崎学区連絡協議会 防災部長

松室 寛治 文部科学省研究開発局 地震・防災研究課 防災科学技術推進室長

2015年度
第6回



地域の絆をつくる

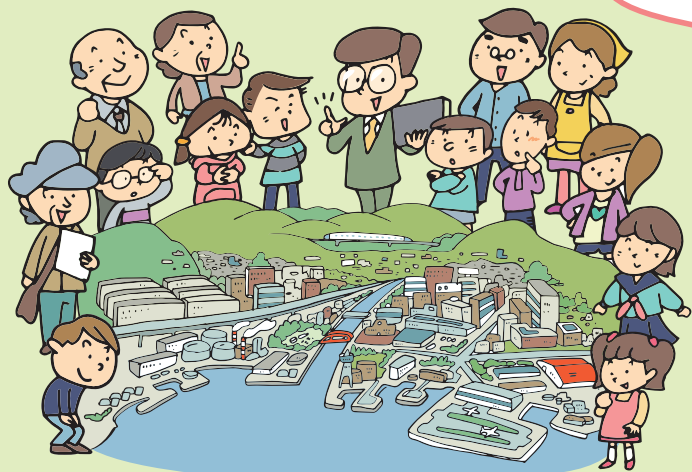
Bosai
contest



防災コンテスト 記念シンポジウム つたえる・まなぶ・つなぐ 地域防災

各地で取り組む防災活動の内容を皆さまにつたえ、実践事例から共にまなび、交流を広めることでこれからの防災活動につなげるためのシンポジウムを開催します。

防災活動に
参加してみませんか？



e 防災マップ



防災ラジオドラマ



注) 地域コミュニティの防災活動を支援する取り組みとして「第6回防災コンテスト (e 防災マップ・防災ラジオドラマ)」を開催しています。

■ 午前の部 (10:00 ~ 12:00)

10:00-10:10 開会の挨拶

10:10-12:00 第1部 地域防災を「つたえる」

ー第6回防災コンテスト参加グループのうち、特別優秀賞受賞グループにプレゼンテーションを行っていただき、優れた活動事例を参加者につたえます。最優秀賞はこのプレゼンテーションを踏まえて決定されます。

■ 午後の部 (13:00 ~ 17:00)

13:00-14:30 第2部 地域防災を「まなぶ」

ー全受賞グループの実践事例をポスターセッション形式で紹介していただきます。防災活動の過程で得られた知見やノウハウなどについてお互いにまなび合える場になることを目指しています。

14:30-15:30 Dr.ナダレンジャーの舞台裏と施設見学会

「Dr.ナダレンジャー」が、ショーの舞台裏をお話します。研究所内の大型実験施設などを研究員と一緒に見学します。

15:30-16:20 第3部 地域防災を「つなぐ」

ーシンポジウムの参加者同士で情報交換や交流をするためのディスカッションを行います。今後の活動に向け、地域を超えたつながりができることを目指しています。

16:20-16:50 最優秀賞の発表と各賞の表彰式

ー午前中のプレゼンテーションを踏まえて、最優秀賞の発表を行います。また、賞を受賞した全てのグループの表彰式を行います。

16:50-17:00 閉会の挨拶

■ 開催概要

主催：国立研究開発法人防災科学技術研究所

日時：2016年3月19日(土)
10時～17時(予定)

会場：防災科学技術研究所(和達記念ホール)
茨城県つくば市天万台3-1
※アクセス方法は裏面をご覧ください。

参加費：無料

対象：地域コミュニティの防災活動に関心がある方々、防災活動を実践したい方々、地域防災活動への支援を行いたい方々

定員：200名(申し込み先着順)

お申し込みURL

防災コンテスト公式サイト
<https://bosai-contest.jp/>

防災コンテスト

検索

プログラムは変更の可能性がありますが

後援

内閣府
Cabinet Office, Government of Japan

文部科学省

一般社団法人
防災教育普及協会

国立研究開発法人 防災科学技術研究所
社会防災システム研究領域 災害リスク研究ユニット

NIED
National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention